

2020年1月7日

苫小牧市長

岩倉博文 殿

北海道港湾労働組合協議会

議長 川村 俊

港湾労働者を危険にさらす港の軍事利用に反対する申し入れ

貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より港湾運送事業や港湾労働に対しますご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

周知のとおり私たち港湾労働組合は、港湾産業が我が国の経済と物流を整えるべく日夜努力しています。

しかしながら我々の職場である港において、日米合同軍事訓練のため外国船舶による米軍物資の輸送目的で港が使用されようとしています。このことは経済の発展のための物流機能である港が、戦争を目的とした訓練に使用されることは、港本来の経済のための商業利用から目的を変えることです。また、我々の職場が兵站基地としての機能を持つこととなり、港湾労働者の身を危険にさらすことにもつながり兼ねません。

以上のことから、公共の港を軍事利用させないことを強く申し入れます。